



東北大学学友会 男子ラクロス部

東北大学フォーラム2026 in 東京
学生活動報告





柳下雄吾

工学部 建築・社会環境工学科 4 年

役職：主将

出身地：埼玉県和光市

出身校：本郷高等学校

出身部活：ラグビー部





牧原すみれ

学部：薬学部創薬科学科4年
役職：主務・スタッフリーダー
出身地：大阪府和泉市
出身高校：大阪府立三国丘高校
出身部活：ハンドボール



ラクロスとは

地上最速の格闘球技

- ◆ 激しいコンタクト
- ◆ シュートスピードは時速160km越え
- ◆ カレッジスポーツ

2028年 LAオリンピック競技



東北大学OB
日本代表選手
28期 佐野清



© photo by JLA

東北大学男子ラクロス部について



創部

1990年

37年目

部員数

136名

学友会最大規模

理念

尽・魅了

活動

週5日

@東北大学グラウンド

部員の1日

理系4年生の場合

5:15
起床

10:00
研究室



組織運営



強化・分析

- ・分単位での練習メニュー作成
- ・試合データ分析スタッフ

広報

- ・SNS運用
- ・グッズ作成・販売



渉外・財務

- ・スポンサー獲得
- ・年間500万の予算管理

メディカル

- ・選手のコンディションケア
- ・フィジカルサポート



東北リーグ13連覇

2019年度全日本学生選手権大会 準優勝

2025年度全日本学生選手権大会 一回戦敗退
vs明治学院大学 4-5(延長戦)

2026年戦績

つま恋スプリングカップ 優勝

関東ラクロス春の最強決定戦 4勝4敗

ラクロススーパーカップ 第4位



A group of baseball players in white uniforms with purple accents are huddled together on a field, celebrating. They are wearing helmets and holding bats. In the background, there is a yellow excavator and a white car parked near a building.

学生日本一

地域格差

→ 経験値や練習の質の差に繋がる

歴代優勝校

2019年	早稲田大学（東北大学準優勝）
2021年	慶應義塾大学
2022年	慶應義塾大学
2023年	日本体育大学
2024年	慶應義塾大学
2025年	早稲田大学

自分たちの力で切り拓く必要がある

ライバル校隣接
ハイレベルな実践環境



部の取り組み

関東遠征

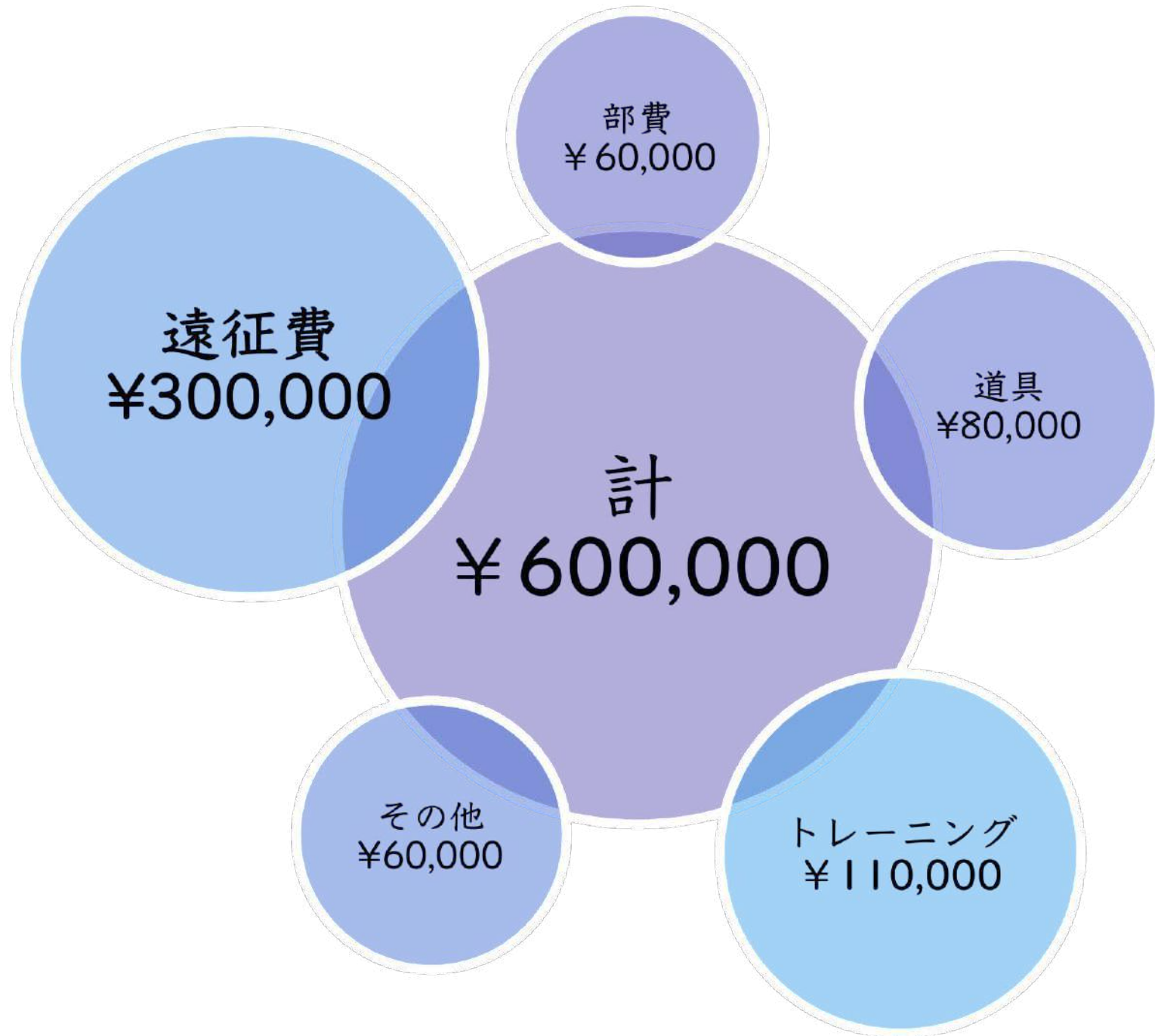


松島合宿



松島フットボールセンター





三井住友銀行 シャカカチBOON BOON PROJECT

年間100万円の支援金を獲得



部の取り組み

< 献血活動 >



地域貢献

応援されるチームへの成長

< 普及活動 >



長期的な東北地区の発展



東北大学学友会 男子ラクロス部

告知

東北大学基金
学友会男子ラクロス部支援募金 ↓

〈東北リーグ開幕戦〉

8/9（日） 14:30FO

vs福島大学

📍 岩沼市陸上競技場

〈全学一回戦〉

11/14（土） 14:30FO

vs関東一位

📍 岩沼市陸上競技場



🔍 東北大学学友会男子ラクロス部

告知



Giving Campaign 2026 出場

2026年10月16日~10月25日



応援よろしくお願いいたします！
ご清聴ありがとうございました！

